

リン酸カルシウム骨ペースト

BIOPEX[®]-R
バイオペックス[®]-R

クイック用手セット

3mLセット



6mLセット



9mLセット



HOYA
TECHNOSURGICAL

医療機器承認番号

21300BZZ00274000

単回使用

医療用品 4. 整形用品 高度管理医療機器 クラスⅢ
人工骨インプラント(リン酸カルシウム骨ペースト)

リン酸カルシウム骨ペースト

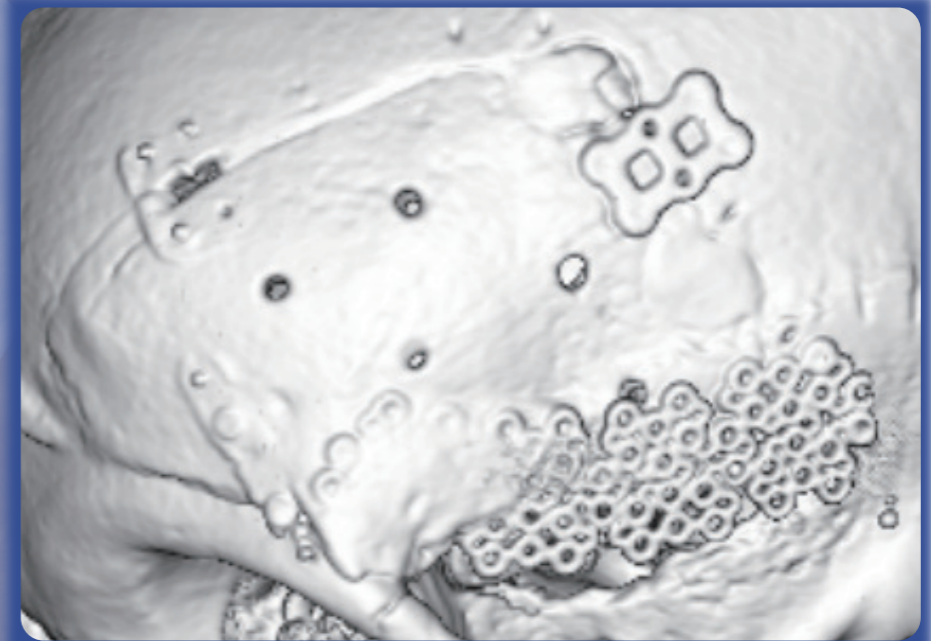
BIOPEX[®]-R

バイオペックス[®]-R

クイック用手セット

バイオペックス-R クイック臨床症例

監修: 山形大学 医学部 脳神経外科学講座 教授 園田 順彦 先生



バイオペックス-R クイックの特徴

1 硬化時間の短縮

生体内への補填の後、速やかに硬化する特性を付与しました。これに伴い、患部への補填後の洗浄などによる流出も抑制できます。

2 24時間後の強度60MPa以上

短期の強度発現において、同類品では不可能であった24時間後での強度60MPa以上を達成しました。

PENTAX

製造販売業者

HOYA Technosurgical 株式会社

www.hoyatechnosurgical.co.jp

■本社 〒160-0004 東京都新宿区四谷4-28-4 TEL: 03-5369-1710 FAX: 03-5369-1711
■札幌営業所 〒060-0007 札幌市中央区北七条西13-9-1 TEL: 011-241-3473 FAX: 011-241-3472
■仙台営業所 〒981-3133 仙台市泉区泉中央1-7-1 TEL: 022-371-6944 FAX: 022-371-8924
■名古屋営業所 〒461-0001 名古屋市東区泉1-21-27 TEL: 052-955-8572 FAX: 052-955-8573
■大阪営業所 〒542-0081 大阪市中央区南船場1-17-9 TEL: 06-6263-1679 FAX: 06-6263-1686
■福岡営業所 〒810-0802 福岡市博多区中洲中島町3-8 TEL: 092-281-6860 FAX: 092-281-6869



ご注文先

益子工場

〒321-4292 栃木県芳賀郡益子町大字塙858
TEL: 0285-72-6253 FAX: 0285-72-6259

※仕様、形状は一部変更することもあります。
※掲載の写真・形状図は実物大ではありません。
※掲載している実験数値等は参考値です。
※添付文書をよく読んでから使用してください。

バイオペックス-Rは粉剤と専用練和液からなり、これらを用時練和して使用する形状賦形型のリン酸カルシウム系骨補填材です。

特徴

1 硬化時間の短縮

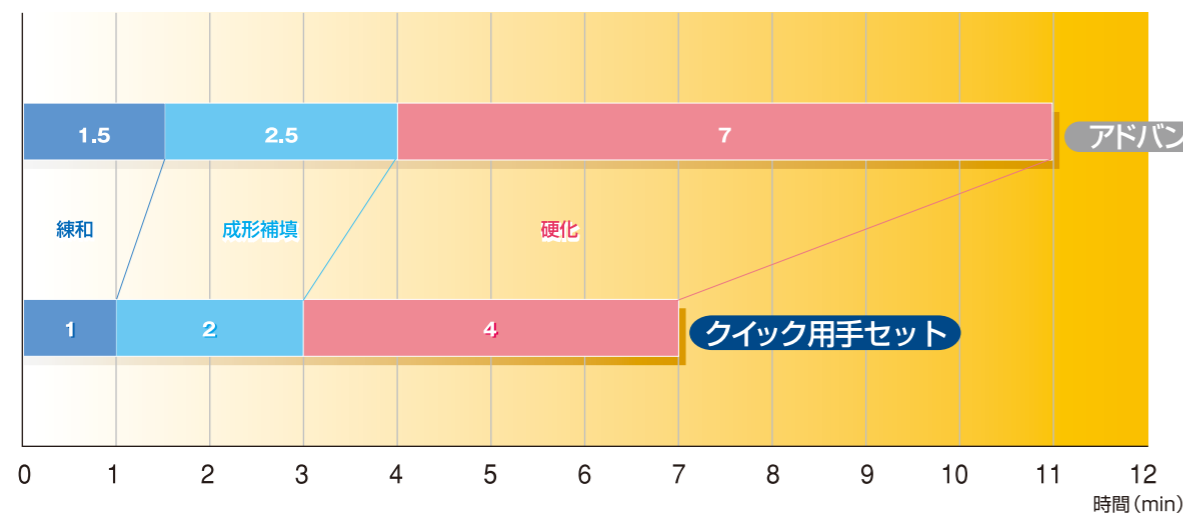
生体内への補填の後、速やかに硬化する特性を付与しました。
これに伴い、患部への補填後の洗浄などによる流出も抑制できます。

2 24時間後に最高強度

24時間後に最高強度に到達します。(60MPa以上)

硬化時間の短縮

バイオペックス-Rシリーズの中でも、最も硬化時間を短縮したタイプで、手術時間の短縮が可能です。



作業時間の目安



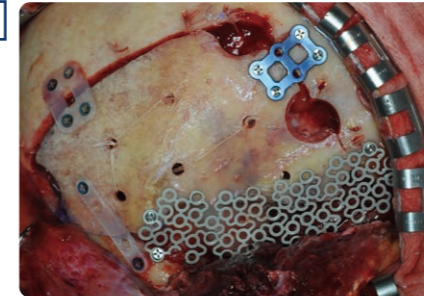
症例 1

前頭側頭開頭による動脈瘤のクリッピング術

60歳代／女性

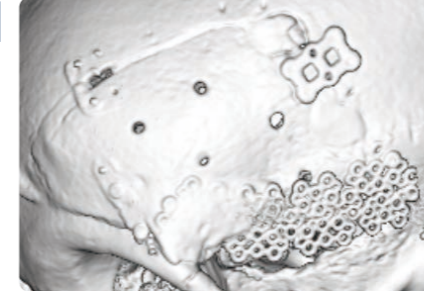
現病歴 未破裂左中大脳動脈瘤

手術所見



閉頭時固定前方に吸収性プレート、後方はTiプレートを使用し、粘土状にしたバイオペックス・クイックを骨溝、骨孔、プレート上に、凹凸がなくなるよう塗り込んだ。

術後所見



CT画像より、バイオペックス・クイックがしっかりと補填され、補填部の形状は良好である。

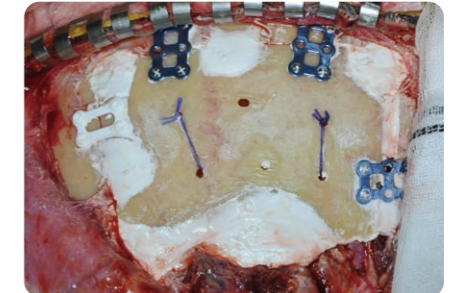
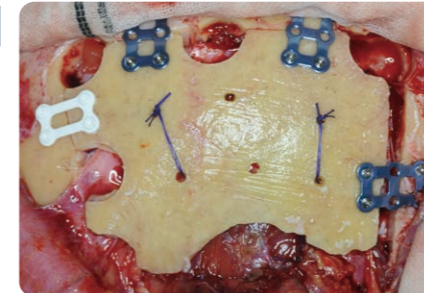
症例 2

左STA-MCA anastmosis+EMS術

50歳代／女性

現病歴 モヤモヤ病

手術所見



閉頭時固定前方に吸収性プレート、後方はTiプレートを使用し、粘土状にしたバイオペックス・クイックを骨溝、骨孔、そして下部の大きな骨欠損部には十分な量を補填し落ち込みの無い様にした。

術後所見



CT画像より、整容面は良好である。



頭皮の凹みもなく、審美的に良く再建されている。

バイオペックス・クイックは生体内へ補填後、すみやかに硬化する特性を持ち、本症例のように、広範囲の欠損部にも陥没することなく補填が可能である。また、毛髪のない場所や皮膚の薄い場所にプレートを設置する場合、吸収性プレートなどを使用することで、審美的に良い再建が得られた。バイオペックス・クイックを補填することにより良好な骨癒合が得られ、補填部の安定した固定性、審美性に寄与している。

山形大学 医学部 脳神経外科学講座 准教授 小久保 安昭先生